

平成 30 年度
 社会福祉法人徳昇福祉会 菩提の家
 事業報告

I. 利用者支援の状況

1. 契約者の状況

定員	生活介護	8 名
	就労移行支援	7 名
	就労継続支援 B 型	25 名
平成 31 年 3 月 31 日現在		
	生活介護	8 名
	就労移行支援	4 名
	就労継続支援 B 型	18 名

年度途中の利用者の異動は新規利用者 8 名、退所者 5 名であった。新規利用者については在宅からの利用 3 名、支援学校卒が 4 名、その他のサービスから 1 名であった。退所者については一般就職が 3 名、他事業所への異動が 2 名であった。

年齢層・障害種別利用者数(平成 31 年 3 月 31 日現在)

	男性						女性						合計
	知的	身体	精神	知的 身体 重複	知的 精神 重複		知的	身体	精神	知的 身体 重複	知的 精神 重複		
生活介護													
20 歳未満													
20～29 歳	3			1						2		6	
30～39 歳			1							1		1	
40～49 歳													
50～59 歳													
60 歳以上													
合計	3		1	1						3		8	

	男性					女性					合計	
	知的	身体	精神	知的 身体 重複	知的 精神 重複	知的	身体	精神	知的 身体 重複	知的 精神 重複		
就労移行												
20歳未満												
20～29歳	2					1						
30～39歳								1				
40～49歳												
50～59歳												
60歳以上												
合計	2							1				4

	男性					女性					合計	
	知的	身体	精神	知的 身体 重複	知的 精神 重複	知的	身体	精神	知的 身体 重複	知的 精神 重複		
就労継続支援B型												
20歳未満	2											2
20～29歳	3					6						9
30～39歳	1					2						3
40～49歳	1					1						2
50～59歳	1					1						2
60歳以上												
合計	8					10						18

市町村別利用者数(平成31年3月31日現在)

	堺市	和泉市	松原市	大阪市	羽曳野市	河内長野市	合計
男	14	1	1	1	1	1	21
女	7				4		11
合計	21	1	1	1	5	1	30

2. 活動内容

○生活介護

引き続き、それぞれの障がいの状況・程度に応じて軽作業やストレッチなどの機能訓練をST（言語聴覚士）の先生と相談しながら進めてきた。

事業所内の軽作業を行うことで手先の機能訓練にも生かしている。

月に一度は事業所の車を使用した、日帰りのレクリエーションも行い、季節を感じながら刺激のある活動内容とした。

・主な取り組み内容

農園での水やり・除草

日帰り遠足

ストレッチ・歩行訓練などの機能訓練

入浴サービス

ボウリング

調理実習

創作活動

など

○就労移行支援

平成30年度は3名の利用者が就職した。それ以前に就職した者も継続して就労している。

レストランの売り上げとしては、年間として前年度より約50万円のマイナスとなった。

・主な取り組み内容

調理補助

食器洗い

清掃

接客

仕入れ

パン・菓子の販売

社会見学・外食などの外出の取り組み

など

○就労継続支援B型

製菓作業については、東区役所でのらららバザーでの出店を中心に地域の認定こども園や一般企業からの受注をいただいた。

また、施設近くの学習塾の教室清掃をはじめ、認定こども園の園舎清掃作

業を受注し、取り組んでいる。

自家農園での園芸は、季節の野菜を無農薬で栽培し、収穫したものはレストランの食材として利用するほか、レストラン店頭にて地域の方むけに販売している。

・主な取り組み内容

製菓・販売（クッキー・パウンドケーキなど）

農作業（土作り・水やり・除草・苗植え・栽培・収穫など）

清掃

給食配膳

社会見学・外食などの外出の取り組み

など

3. 行事活動

春のバーベキュー会では保護者の方にも参加いただき、交流の場として定着している。5月のぼだいまつりは5回目を迎え、地域の自治会や近隣店舗にも出店していただき、来場者は地域の子供を中心として多数の方に来場していただいております。利用者が販売員をすることで交流や地域貢献になっている。年に2回の日帰り実習では、公共交通機関の利用や昼食を自分で選択するなど社会経験を積む場としている。クリスマス会では、近隣の府立高校吹奏楽部にコンサートを開いていただき、認定こども園の園児たちと合同で開催している。

・全体での主な行事

バーベキュー

日帰り実習（B型・就労移行）

日帰り遠足 USJ（生活介護）

ぼだいの家まつり

プール外出

ボウリング大会

宿泊訓練

クリスマス会

節分

など

4. 給食提供

昨年までと同様、調理師による献立作成を行い、施設内厨房で調理して提供してきた。個々のアレルギーや障害特性にも配慮した食事の提供を行っている。

また季節行事に合わせたメニュー提供（クリスマスにパーティーメニュー・節分に巻き寿司など）にも取り組んでいる。

5. 安全管理

利用者・職員全員参加での避難訓練を年2回実施した。

II. 職員体制

1. 職員数

平成31年3月31日現在(兼任者はそれぞれで1人として集計)

職名	施設長 兼 サービス管理責任者	生活支援員	職業指導員	就労支援員	調理員	栄養士	運転手	医師	看護師
常勤	1	3		1	1				
非常勤		7	3		1			1	1
業務委託 スタッフ							2		

2. 会議の運営

会議名	開催頻度	備考
職員会議	毎月	毎月第3水曜日 16時30分から
ケース会議	職員会議と兼ねる	
朝礼・終礼	毎日	前日までの状況報告・当日の動きを確認してきた。

3. 研修

○外部研修

- ・食品衛生講習や食品表示法に関する研修などに担当者を参加させた。
- ・授産活動支援センターが開催するセミナーに担当者を参加させた。

○他事業所との連携

- ・2ヶ月に1度東区の事業所が集まる、「ららら EAST」の会議に管理者が参加し、東区内の事業との関わりを持ってきた。
- ・東区内の事業所のイベント行事にお互いに出店するなどした。
- ・堺区のえーる de ネットの交流会に職員全員で参加し、情報交換や日常支援での悩み事の共有・相談などを行った。